

110番と#9110の使い分けにご協力ください!

問 小川警察署 TEL 0493-74-0110

小川警察署管内における令和5年中の110番通報受理件数は約4,300件でしたが、このうちの約25%が緊急性のない各種照会や間違い・いたずら等の通報でした。このような通報は、緊急を要する110番通報への対応を遅らせる原因ともなっています。緊急現場に警察官がすぐに駆け付けられるよう、電話番号の使い分けをお願いします。

110番

今すぐ駆けつけてほしい場合

交通事故/特殊詐欺/ストーカー/児童への声掛け/ひったくり など
事件や事故に遭ったときや、目撃したときなど

110番は事件・事故の「緊急回線」です。

#9110

緊急性がない場合

「緊急でない困りごとの相談/警察への要望」などを受け付けています。
24時間受付(夜間・休日は警察本部当直員が対応します。)
※ダイヤル回線及び一部のIP電話の場合は、TEL048-822-9110へ

間違い・いたずら電話はやめましょう

110番は、リダイヤルができるよう、警察側が電話を切らない限りつながっている状態になっています。間違っって110番をかけてしまった場合には、黙って電話を切らず、間違えたことを伝えてから電話を切ってください。

消費者コーナー 

インターネットから依頼したロードサービスのトラブルに注意

事例
旅先で車のバッテリーが上がリ、慌ててインターネットで検索し、バッテリー修理〇千円というロードサービス業者の広告を見て電話した。正確な料金は実際に見てからと言われたが、早く帰りたい一心で来てもらった。現地に来た業者は状態を確認し、作業前に20万円を請求してきた。あまりにも高額で驚いたが、ここまで呼び出して何みせず帰って来たらのは気が引け、作業を依頼し料金を支払った。後日、自動車保険にロードサービス特約が付いていたことを思い出した。

自動車やバイクの事故や故障等が発生した際、消費者自身で対処することは難しいケースが多いため、ディーラーや修理業者、ロードサービス業者といった専門の業者に依頼することが一般的です。ところが、自動車のトラブルに慣れていない消費者が慌ててインターネットで検索し、安価な料金表示の広告を見て依頼したところ、実際には高額な費用の請求を受けたといった相談が寄せられており、埼玉県でも2022年度から相談件数が増加しています。

- 消費者へのアドバイス**
- まずは冷静になり、契約している損害保険会社や保険代理店に問い合わせましょう。電話が繋がらない場合でも、焦らず少し時間をおいてから改めて連絡しましょう。また、自動車保険にはロードサービスが付帯しているケースが多いです。日頃から自分が契約している保険の内容を把握しておきましょう。
 - ロードサービス業者のサイトの表示や電話で説明された料金を鵜呑みにしないようにしましょう。状況により追加される費用など、契約内容や料金について事前に必ず確認しましょう。
 - 請求された金額や作業内容に納得できない場合は、きちんとした説明を求めましょう。後日納付ができる金額で支払う意思があることを示しつつ、その場での支払いはきっぱりと断りましょう。
 - 消費者がもともと高額な代金を伴う契約を結ぶ意思を持っていなかったといえる(例: 安価な広告を見て業者を呼んだ等の)ケースでは、クーリング・オフが可能な場合があります。
- 困った時には、お近くの消費生活センター等にご相談ください。
消費生活センターへのお電話は、消費者ホットライン「188番」へおかけください。

嵐山消防団からのお知らせ



嵐山町民の皆様におかれましては、日頃より消防団活動に深いご理解とご協力を賜りまして誠に有難うございます。この場をお借りしましてお礼申し上げます。

嵐山消防団も新年度に6名の新入団員を迎え、新たなスタートを致しました。引き続き、啓発活動など地域に根付いた活動に力を入れ「自分たちのまちは自分たちで守る」を合言葉に、より地域に密着した消防団活動に力を入れ、関係機関と連携し、予防消防に取り組んでまいります。

結びに、嵐山町民の皆様におかれましては、嵐山消防団へのより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご健康、ご多幸を心よりご祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

嵐山消防団 団長
千野晃男

令和6年度各部長



令和6年度新入団員

